

(公印省略)

分医発第104号  
令和6年4月11日

各郡市等医師会長 殿

大分県医師会長 河野 幸治

日本医師会設立77周年記念式典並びに医学大会開催のお知らせ  
並びに日本医師会最高優功賞受賞候補者の推薦方依頼について

標記の件について、日本医師会長より開催のお知らせ及び本年度の日本医師会  
最高優功賞推薦候補者の依頼がありました。

つきましては、貴会において候補者がございましたら、6月14日(金)までに  
本会庶務課へご連絡下さるようお願い申し上げます。

なお、ご連絡がない場合は該当者無しとして処理させていただき、推薦候補者の  
決定については、本会にご一任下さるようお願い致します。

日医発第 27 号（総務）

令和 6 年 4 月 2 日

都道府県医師会長 殿

公益社団法人 日本医師会

会長 松 本 吉 郎

（公印省略）

日本医師会設立 77 周年記念式典並びに医学大会開催のお知らせ  
並びに 日本医師会最高優功賞受賞候補者の推薦方依頼について

日本医師会設立 77 周年記念式典並びに医学大会を、別紙のとおり開催いたしますので、お知らせいたします（後日、正式なご案内状をお送りさせていただきますが、まずはご予定いただけますと幸いです）。

当日の表彰では、本会表彰規程第 3 条第 1 項第 3 号に基づき、貴殿からご推薦いただいた本会会員又は医師会に対し、最高優功賞をお贈りする予定としております。

つきましては、下記をご参照の上、該当される方（医師会）がおられましたら、別添「日本医師会最高優功賞 候補者推薦書」をもって、7 月 1 日（月曜）迄に本会総務課宛てご推薦くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 記

### ◎ 日本医師会表彰規程 第 3 条第 1 項第 3 号 [最高優功賞]

本会会員又は医師会で、医学、医術の研究又は地域における医療活動により、医学、医療の発展又は社会福祉の向上に貢献し、特に功績顕著と認められるもので、都道府県医師会長の推薦したもの。

### ◎ 「日本医師会最高優功賞」候補者推薦に関する内規

日本医師会表彰規程第 3 条第 1 項第 3 号における都道府県医師会長からの最高優功賞候補者の推薦に際しては、次に掲げる事項を原則とする。

1. 推薦年の4月1日時点で満70歳以上であること。なお、現職の都道府県医師会役員（理事及び監事）の場合は満75歳以上であること。
2. 上記時点において、日本医師会会員歴10年以上であること。

◎ その他

- ✓ 推薦書の書式（Word）は、「都道府県医師会宛て文書管理システム」の“お知らせコーナー”（<http://www.med.or.jp/japanese/joho/prefmed/>）よりダウンロードいただけます。
- ✓ 推薦書は電子メールに添付し、本会総務課宛（[soumu@po.med.or.jp](mailto:soumu@po.med.or.jp)）にお送り下さい。
- ✓ 該当がない場合でも、その旨を本会総務課までお知らせ下さい。
- ✓ なお、都道府県医師会よりご推薦のあった方（医師会）以外を、本会の責任において表彰する場合もございます。

以上

問合先：日本医師会総務課  
（担当：松戸・高橋(美)）  
電話 03-3942-6477  
[soumu@po.med.or.jp](mailto:soumu@po.med.or.jp)

# 日本医師会設立77周年記念式典並びに医学大会 次 第

日 時 令和6年11月1日（金）午前11時より  
場 所 日本医師会館大講堂  
東京都文京区本駒込 2-28-16

開 会

挨拶

表彰

## 1 日本医師会最高優功賞

- (1) 在任6年日本医師会役員・代議員会議長及び副議長、都道府県医師会長
- (2) 医学、医術の研究又は地域における医療活動により、医学、医療の発展又は社会福祉の向上に貢献し、特に功績顕著と認められるもの
- (3) 日本医師会会長特別表彰者

## 2 日本医師会優功賞

- (1) 在任10年日本医師会代議員
- (2) 在任10年日本医師会委員会委員
- (3) 都道府県医師会長退任者

## 3 日本医師会医学賞

## 4 日本医師会医学研究奨励賞

## 5 長寿会員慶祝者紹介

謝 辞

閉 会

懇 親 会 日 時 令和6年11月1日（金）正午より  
場 所 日本医師会館3階小講堂・ホール

※医学賞講演についてはWEB配信





# 日本医師会最高優功賞候補者推薦書における記入上の注意

## 1. 候補者について

候補者（個人）は令和6年4月1日時点で満70才以上であり、現職の都道府県医師会役員（理事及び監事）の場合は満75歳以上であること。尚且つ、日本医師会会員歴が10年以上の方であることが条件です。

過去に日本医師会最高優功賞を受賞した方（団体）は、再度最高優功賞を受けることはできません。

また、公平を期するため、推薦は1件までとさせていただきます。

## 2. 「推薦都道府県」欄について

必ず記載して下さい。郡市区医師会からの応募の場合は、「推薦都道府県」及び「推薦郡市区」の2つの欄の記載が必要となります。

会長印は省略可能です。その場合は「公印省略」と記載してください。

## 3. 表記について

「略歴」や「主なる功績内容」に記載する年月は西暦でなく元号（漢字表記）で記入し、「略歴」は時系列順に記入して下さい。

数字は1桁は全角、2桁以上は半角で入力してください。

また、功績内容における被推薦者に対しては、敬称は用いないでください。

（記入例：～されています。→ ～した。～先生→ ～氏）

## 4. 功績内容の掲載について（文字数の制限）

受賞が決定した場合、当日資料に受賞者の功績内容を掲載します。編集上の都合により「略歴」（主な履歴）は700字以内に、「主な功績内容」は、800字から1,200字以内に収めるようにしてください。

文字数が多過ぎると、各都道府県医師会事務局に確認や再提出をお願いすることになり、編集作業の遅延にもつながります。

誠に申し訳ございませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、掲載にあたり、他の調書との統一のため、雑誌編集の段階で手を加えさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

## 5. 推薦書の締め切り

7月1日（月曜）です。期日厳守をお願いいたします。

## 6. その他

功績内容等に関する資料の提出は不要です。